

下関港貿易概況（速報値）

令和7年10月29日
下関税関支署

令和7年9月分

輸出：2か月連続のマイナス

輸入：6か月連続のマイナス

1 総額

(単位：百万円、%)

区分 出入別	9月	前年同月比	1月以降の累計	
			本年	前年同期比
輸出	79,151	82.4	761,866	97.2
輸入	20,326	81.2	201,580	91.0
差引額	58,825		560,286	

【輸出】

電気機器、その他の雑製品、鉄鋼などが増加したものの、一般機械、精密機器類、プラスチックなどが減少し、総額では791億51百万円、前年同月比17.6%減となり、2か月連続のマイナスとなった。

なお、国別の増減は、主に大韓民国、シンガポール、カナダが増加、中華人民共和国、香港、オーストラリアが減少し、構成比は、大韓民国が56.4%、中華人民共和国が35.5%となった。

【輸入】

輸送用機器、その他の雑製品、鉱物性タール及び粗製薬品などが増加したものの、粗鉱物、木材及びコルク、電気機器などが減少し、総額では203億26百万円、前年同月比18.8%減となり、6か月連続のマイナスとなった。

なお、国別の増減は、主にアメリカ合衆国、ベトナム、ブラジルが増加、南アフリカ共和国、オーストラリア、大韓民国が減少し、構成比は、大韓民国が46.4%、中華人民共和国が36.8%となった。

※資料中における価額について
「0」は単位に満たないもの、「—」は実績がないもの。「殆全増」は100倍以上のもの。

この内容を引用されるときは「下関税関支署発表による」と付記してください

資料に関する問い合わせ先：下関税関支署総務課（TEL 083-266-5376）



2 輸 出

(単位: 百万円)

【品目別】

電 気 機 器	4,393	(71.3% 増) 電気計測機器
そ の 他 の 雜 製 品	1,501	(6.1 倍) 記録媒体(含記録済)
鉄 鋼	2,272	(2.1 倍) 鉄鋼のフラットロール製品

などが増加したものの、

一 般 機 械	39,967	(22.4% 減) 半導体等製造装置
精 密 機 器 類	12,085	(21.7% 減) 科学光学機器
プ ラ ス チ ッ ク	6,856	(30.0% 減) ポリスチレン

などが減少し、全体で前年同月比 17.6% 減となり、2か月連続のマイナスとなった。

【国別】

大 韓 民 国	44,674	(11.4% 増) 半導体等製造装置
シ ン ガ ポ 一 ル	521	(64.5% 増) 銅及び同合金
カ ナ ダ	240	(4.3 倍) ゴムタイヤ及びチューブ

などが増加し、

中 华 人 民 共 和 国	28,120	(38.7% 減) 半導体等製造装置
香 港	65	(97.7% 減) 船舶類
オ ー ス ト ラ リ ア	1,836	(37.8% 減) ゴムタイヤ及びチューブ

などが減少した。

3 輸 入

【品目別】

輸 送 用 機 器	1,028	(31.1% 増) 自動車の部分品
そ の 他 の 雜 製 品	499	(59.4% 増) プラスチック製品
鉱物性タール及び粗製薬品	457	(35.7% 増)	

などが増加したものの、

粗 鉱 物	一	(全 減) りん鉱石
木 材 及 び コ ル ク	一	(全 減)	
電 気 機 器	4,605	(15.1% 減) 通信機

などが減少し、全体で前年同月比 18.8% 減となり、6か月連続のマイナスとなった。

【国別】

ア メ リ カ 合 衆 国	1,094	(2.7 倍) 非鉄金属鉱
ベ ト ナ ム	1,159	(21.2% 増) 魚介類
ブ ラ ジ ル	87	(3.0 倍) 豚・いのししの肉

などが増加し、

南 ア フ リ カ 共 和 国	一	(全 減) りん鉱石
オ ー ス ト ラ リ ア	一	(全 減) 非鉄金属鉱
大 韓 民 国	9,440	(8.0% 減) コック・弁類

などが減少した。

※ () 内は対前年同月比。品目別及び国別各欄の後書きは、増減の主な品目。